

仕事の質を高めるための 品質管理の基礎セミナー

ものづくり企業で
働く方必須

初心者向け 1日コース

2024年6月4日(火)

9時～17時 (昼食休憩1時間含む)

狙い 》 品質とは何か、品質管理の目的は何かという本質的な理解の元に品質管理を行うための基本要件、品質管理の代表的な手法から品質の評価に至る一連の基礎知識の習得を目指します。

対象 》 製造担当者（機械加工、溶接、組立等）、発注業務担当者、受入検査担当者、品質検査担当者、サービス担当者、営業担当者の方など、特にものづくりに関する幅広い分野の方々

募集人数 》 40名

費用 》 8,000円 (テキスト代含む)

会場 》 広島市工業技術センター (広島市中区千田町)

主催 》 特定非営利活動法人 ATAC ひろしま

共催 》 公益財団法人広島市産業振興センター

後援 》 広島市
広島信用金庫

企業が存続・発展するためには顧客からの信頼を得ることが必須ですが、信頼を得るための最大の要件は《品質に対する信頼性の確立・維持》といえます。

そしてその品質は一部の組織や経営者の努力で作りがまれるものではなく、その企業で働く全ての従業員の参加のもとに作りこまれ、維持されるものです。

品質を維持管理できる体制の整備と全員参加による確かな仕事の積み重ねの結果、顧客に満足され信頼される製品とサービスの提供が可能となります。

本セミナーではこれら品質に関する基礎的な取り組みの考え方を学びます。

【講師】 小林利隆 ATAC ひろしま正会員

トーヨーエイテック (元マツダ工機部) 出身/工作機械の開発・設計・品質保証業務などに携わる。工作機械の開発・設計においては主に専用工作機やマシニングセンターの開発・設計及び工程設計業務を担当。担当役員として自動車部品製造部門、企画管理部門、表面処理事業部門を幅広く歴任。

1 セミナーのねらい

このセミナーでは、品質管理に対して特別な教育を受けていない人を対象に、品質とは何か、品質管理の目的は何かという本質的な理解から、品質管理を行うための基本要件、品質管理の代表的な手法、品質の評価に至る一連の基礎知識を習得することで仕事の品質や効率の向上を目指すことをねらいとしています。

2 プログラム

1. 品質とは（品質の本質を理解する）
2. 品質の分類
3. 品質管理とは（管理する目的を理解する）
4. 良い仕事をするための品質管理の要素
（品質を作りこむための10の基本要件を理解する）
 - ① 顧客重視 ② 品質第一 ③ 人間尊重 ④ 事実に基づく管理
 - ⑤ 管理のサイクル ⑥ 継続的改善 ⑦ 5S活動 ⑧ 標準化
 - ⑨ 重点指向 ⑩ 全員参加
5. 工程とプロセス
6. 品質管理の手法（QC七つ道具）
（品質を管理/改善するための基礎的な手法を理解する）
 - ① パレート図 ② 特性要因図 ③ ヒストグラム ④ グラフ/管理図
 - ⑤ チェックシート ⑥ 散布図 ⑦ 層別
7. データに基づく分析
（母集団からのデータ採取方法やデータの扱い方を理解する）
8. 品質の評価・判定
（作りこんだ品質を評価して合否を判定する考え方を理解する）
 - ① 検査 ② 工程能力評価
9. 良い製品づくりのための心構えと行動
（良い品質を維持するための社員の行動様式を理解する）
10. まとめ

理解を深めるために、一部で演習を行います（30分程度）